



◆第2回学校評議員説明会開催

2月26日(木)、本年度第2回学校評議員説明会が開催されました。授業参観(2限目)後、各校務分掌長から今年度の教育活動について、学校評価の分析に基づいた報告がなされました。平成19年に「学校教育法」及び「学校教育法施行規則」が改正され、学校評価の自己評価とその結果の公表が義務づけられると共に、保護者や地域住民などによる学校関係者評価の実施とその公表に努めることが定められたことを受け、今年度から、学校評議員の方々に「学校評価委員」も兼ねていただくことになりました。

学校評価については、本校では平成15年度より「教員による自己評価」、「生徒による評価」、「保護者等による外部評価(学校関係者評価)」を実施していますが、評価結果の分析に基づいての説明は今回が初めて。なお、学校評価結果については、古座高校ホームページに掲載しますのでご覧下さい。

《学校評議員による主なご意見》

- ・生徒の身だしなみは良くなっている。
- ・人間力向上のために地域の人たちとのふれあいの機会を増やすことが大切。地域ボランティアの活用を考えてみてはどうか。
- ・先生方はよく頑張ってくれているが、さらに生徒にわかる授業、力の付く授業をお願いしたい。
- ・最近の生徒は携帯やゲームに費やす時間が多いので、各教科で宿題を出すなど、家庭学習の時間を増やす工夫をしてもらいたい。
- ・地域の人たちは、学校行事を楽しみにしているので、日程が中学校とはできるだけ重ならないようにお願いしたい。

貴重なご意見をありがとうございました！

◆第61回卒業式 盛大に挙行される！

3月2日(月)、第61回卒業式が挙行され、男子25名、女子42名の計67名がこの学舎から巣立っていきました。

南方校長先生は式辞の中で、オバマ大統領の就任演説にふれ、私たちにとっての『イエス・ウィ・キャン』を自らに問うことを求め、「誠実、勤勉、忍耐などの美德を磨き、世のため人のために尽くす良き社会人になってほしい」と述べられました。生徒会長の渡邊直哉君(2A)は、送辞の中で、「先輩たちとは家族のように過ごした。こんなぬくもりのある学校はない。この伝統を引き継ぎたい」と述べ、答辞を読んだ斧美幸さん(3C)は、学校統合問題などで変化が大きかった3年間を振り返り、「行動する勇気と揺るぎない絆を得た。私たちが直面した動揺、不安、悩みは、今の私たちを成長させた試練、良き変化であった。人を思いやる大切さを学んだ」と述べました。在校生に対しては、「日々の生活の中で友情を深めてきた。悲しみを半分に、喜びを2倍にしてくれる友を持ち、一日一日を大切に、有意義に過ごしてほしい」と呼びかけました。



◆～学術シンポジウム～ IN 串本2009に吹奏楽部が出演

3月10日(火)、串本町文化センターにて開催された「～学術シンポジウム～IN 串本2009」に、本校吹奏楽部(1・2年13名)が出演し、串本校舎の吹奏楽部と合同で「串本節」や「トルコ民謡」など4曲を演奏し、会場から多くの拍手をいただきました。

なお、本校吹奏楽部による定期演奏会は、3月29日(日)、午後2時30分から、本校体育館にて行予定です。

みなさんお誘い合わせの上ご来校下さい。

◆4月行事予定

- 1日(水) 新入生共通テスト
- 6日(月) 離任式
- 8日(水) 始業式
- 9日(木) 入学式
- 10日(金) オリエンテーション
- 13日(月) オリエンテーション
- 14日(火) 身体計測
- 16日(木)・17日(金) 検尿1次
- 24日(金) 世界遺産体験学習
- 28日(火) 世界遺産体験学習予備日
- 29日(水) 昭和の日